

令和7年度第1回笠郷地域創生自治町民会議 総会 議事録

1. 開催日時 令和7年5月7日(火) 19時
2. 開催場所 笠郷自治会館 1階 研修室
3. 出席者 全47名中 出席45名 委任状なし
4. 来賓
岐阜県議会議員 村下 貴夫 様
養老町長 川地 憲元 様
養老町議会議員 西脇 康 様
(オブザーバー 養老町役場 総務課 課長補佐 中島 美佳 様
企画財政課 課長補佐 伊藤 良彦 様
企画財政課 係長 古川 恭史 様)
5. 養老町民憲章 朗唱
司会者(事務局長 佐藤富士男)の総会開始の挨拶終了後、
総務部会長 田中 和一氏 の音頭により養老町民憲章を出席者全員で朗唱
6. 総会成立報告
事務局より、今日の出席者は委員の過半数のため、規約13条に照らして本総会は成立することを報告。
7. 開会挨拶
笠郷地域創生自治町民会議 副会長 高橋 敏夫氏が挨拶
今年は笠郷地域創生自治町民会議発足10年目にあたり来年10周年を迎える。その間には老人会がなくな
って生き生きサロンに置き換わった地区も多く、老人の社会参加に貢献してきた。高齢者の人口比率は半数に
近く地域の活性化は待ったなしの状態であり、事業計画と予算について十分に審議して頂きたいと述べ、開会
挨拶を行った。
8. 会長挨拶
笠郷地域創生自治町民会議 会長 伊藤 博文氏 が挨拶
昨年度は町政70周年記念イベントを行い、今年は笠郷地域創生自治町民会議発足10年目になり来年10
周年を迎えるので10年間の評価をし、次の10年の事業計画をしてゆくので、十分審議して頂きたいと述べる。
9. 来賓挨拶
岐阜県議会議員 村下 貴夫氏が挨拶、続いて
養老町長 川地 憲元氏が挨拶、最後に
町議会議員 西脇 康氏が挨拶した。
10. 議長選出
事務局より、議事進行の公平性を担保するため、議長を選出するが、どのような方法で選出したらよいか
意見を求めた。
意見がないので、事務局一任の案で良いか採決の結果、賛成多数により事務局一任となる。

事務局は、西美濃農協養老南支店長の 松永 大樹氏を選出し、松永 大樹氏は議長席に着いた。
11. 議事録署名者の選出
議長挨拶後、議長は議事録署名者の選出方法を提案する。
(「議長一任」の声あり)
他に案がなく、議事録署名者選出まで議長一任でよいか賛否の結果、賛成多数で人選は議長一任となっ
た。

議長は、笠郷地区環境保全対策協議会事務局の 近藤 智氏と、笠郷地区子ども会育成会長の 西脇 孝子氏を選出し、近藤 智氏と、西脇 孝子氏は、議長より議事録完成後に議事録への署名を依頼された。

12. 議事 第1号議案 令和7年度役員報告の件

議長が、第1号議案の説明を事務局に求める。

事務局は、3ページ表の通り説明し、9名の役員が昨年度に引き続き本年度も2年の任期の後半として継続すると報告、但し体育委員会の会長は1年任期なので、今年度新会長の大橋 義則氏が教育・文化・商工部会会長の2年任期の後半を引き継ぐと報告した。

13. 議事 第2号議案 令和6年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告承認の件

議長が、令和6年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告についての内容説明を事務局に求める。

事務局は、令和6年度事業報告についての説明を4ページの資料に基づき順に説明した。

収入については町交付金430万円、自己資金305万円の活動資金計735万円に加え、養老町制70周年記念交付金30万円を追加した765万円の事業規模で、支出については事業費410万円、繰越・積立金110万円であり、各部会とも多数の事業を行ったと説明した。

議長は次に監事に会計監査承認のために説明を求めた。

監事の西脇 君男氏は、会計帳簿を確認した結果6ページの資料の通り会計監査に間違いがない事を説明した。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もなかったため、挙手による賛否承認をして、過半数の挙手による賛成により、2号議案は承認された事を報告した。

14. 議事 第3号議案 令和7年度事業計画案、収支予算案承認の件

議長が、令和7年度事業計画案と、収支予算案の内容説明を事務局に求める。

事務局は7ページの事業計画案を説明、令和6年度予算について、収入内訳は町交付金が468万円、笠郷地域振興費が130万円、積立金取り崩しが75万円、の計716万円の事業規模で、予算額では令和6年度に対し40万円少ないと説明した。今年は笠郷地域創生自治町民会議発足10年目にあたり来年度10周年を迎えるので発足10年間の総括をし、今後の10年の事業計画を構築すると述べた。

議長は、意見・質問を求めたが声がないので、挙手による賛否承認を求める。その結果、過半数の挙手による賛成があり承認されたことを報告した。

15. 議事 第4号議案 「笠郷地域創生自治町民会議」表彰規定承認の件

議長が、「表彰規定」制定についての内容説明を事務局に求める。

事務局は、今年で「笠郷地域創生自治町民会議」発足10年目にあたるので9ページの表彰規定を作り長年ボランティア活動に携わっている方々を表彰したいと述べた。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もなかったため、挙手による賛否議決結果、過半数の挙手による賛成により、4号議案は承認された事を報告した。

16. 議事 第5号議案 「笠郷地域創生自治町民会議」スズメバチ駆除に対する補助金交付規定承認の件

議長が、「スズメバチ駆除に対する補助金交付規定」制定についての内容説明を事務局に求める。

事務局は、スズメバチ駆除に対する補助金は以前から要望があったものを条例化したもので、私有地・町有地等にある巣は対象外としている。また一定の予算枠の中で交付してゆくと説明した。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたところ、小野 和紀氏から「対象となるような場所はどのような場所があるか」の質問あり。

事務局は、「神社」等を想定している。他に「区」等が所有する土地が考えられる、「笠郷町民会議会長が準ずると認めた巢」の一文があると答える

議長は、他にないかを全員に求めたが何もないため、挙手による賛否議決結果、過半数の挙手による賛成により、5号議案は承認された事を報告した。

17. その他

議長は、最後に町民会議全般にわたり、意見、質問、要望などないかと質問したが、なかった。

18. 議長解任

議長は、「全議事が終了したので議長を解任させていただきます。」と述べ、議長席を退席

19. 閉会の挨拶

教育・文化・商工部会副会長 川地 悦郎氏 が挨拶

「十分な審議頂き有難うございました。これにて終了します。」と締めくくり閉会した。(閉会時間 20時10分)

以上、令和7年度笠郷地域創生自治町民会議 総会 の議事内容を佐藤富士男(事務局長)が議事録としてまとめました。

上記総会で選任された議事録署名者(2名)が、議事録の内容が正確なことを確認し署名捺印します。

議事録署名者

令和 7 年 5 月 13 日

団体名 笠郷地区環境保全対策協議会事務局

氏 名 近藤 智

近藤 智



令和 7 年 5 月 13 日

団体名 笠郷地区子ども会育成会会長

氏 名 西脇 孝子

西脇 孝子

